

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		個別性が薄い。型にこだわり過ぎた介護計画になっている所が見られた。その人らしい生活を実現する為に、従来の文章ではなく、本人の夢や希望、出来る行動、得意なことを上げ、一目でその方のケアプランであることが分かるよう個性を生かしたケアプランの作成。	本人や家族の意思を確認し『本人の自己決定の権利』を尊重し相互の思いを十分理解しながら、本人らしさが伝わる計画作成に取り組んでいく。	本人の日頃からの声を全職員が受け止め、書留められるよう、ケアマネ中心にミーティングの場などで指導し、共有していく。又、外部の各種研修に参加する事で、知識を深め、様々な事案に対応できるよう、他職種とも連携を取り合うことにより柔軟な提案が出来るよう努める。	12ヶ月
2		災害時に近隣の方に協力していただける3名の方以外にも協力して頂けるようにする。備蓄品については実際に活用できるようにしっかりと準備をする。	近隣の方に避難訓練の参加。備蓄品の把握に努め利便性の充実。	避難訓練の参加、運営推進会議、又は苑での促し物の参加の声かけをし、関わりを大切にしていきたい。又、回覧板を利用し、呼びかけを行っていく。備蓄品については、実際に使用し不備や不便が無いかを確認し、必要な物品を揃える。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。